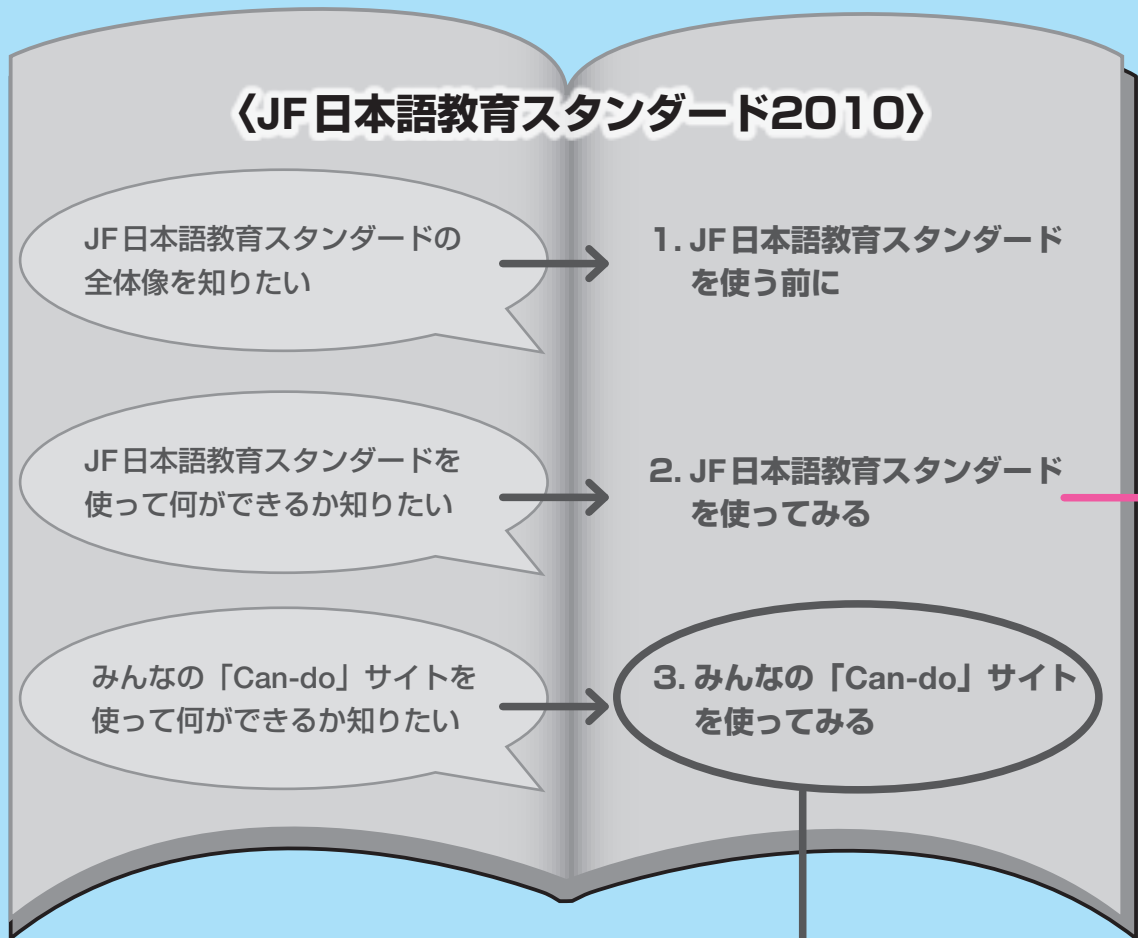


JF日本語教育スタンダード2010 全体マップ

『JF日本語教育スタンダード2010』では、JF日本語教育スタンダードの概要や、簡単な活用方法を知ることができます。



みんなの「Can-do」サイト (<http://jfstandard.jp/cando>)

みんなの「Can-do」サイトは、日本語で何がどれだけできるかを「～ができる」という文で示した「Can-do」のデータベースです。コースデザイン、授業設計、教材開発など、「Can-do」を使った日本語教育実践をサポートします。



自分が作ったCan-doフォルダを編集したり、新しいCan-doを作ったりできます。

目的や対象者にあわせて、必要となるCan-doを選ぶことができます。

JF日本語教育スタンダードの、より詳しい活用方法を示したものが、『JF日本語教育スタンダード2010 利用者ガイドブック』です。

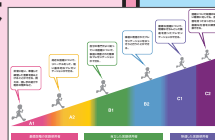
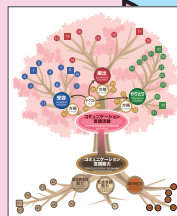
あわせて、みんなの「Can-do」サイトやJF日本語教育スタンダードのホームページもご利用ください。

JF日本語教育スタンダード2010 〈利用者ガイドブック〉

JF日本語教育スタンダード
を活用するときに必要な知識
を得たい

知識編

- 1.1 JFスタンダードの木
- 1.2 6つのレベル
- 1.3 「Can-do」
- 1.4 ポートフォリオ



JF日本語教育スタンダードを
どうやって活用すればいいのか、
詳しく知りたい

実践編

- 2.1 コースをデザインする
- 2.2 コースデザインに
「Can-do」を使う

JF日本語教育スタンダードの最新情報はホームページで確認することができます。

JF日本語教育スタンダード (<http://jfstandard.jp>)



「活用事例」では、JF日本語教育スタンダードを実際に活用した事例報告を充実させていきます。